

有田市デマンドバスロケーションシステム導入業務委託プロポーザル質問回答表

No	資料名及び項目名等	質問内容	回答
1	実施要領 4.参加する者に必要な資格及び業務実施上の条件	本プロポーザルへの参加にあたり、複数の事業者による共同での提案（コンソーシアム等の形態）での参加は可能でしょうか。 もし可能な場合は、代表事業者の考え方や必要な手続き等についてもご教示いただけますと幸いです。	単体の事業者での参加となります。 再委託に関しては、仕様書「8. その他」②に記載のとおりとなります。
2	実施要領 8.企画提案書の提出 ①提出書類	企画提案書の作成にあたり、ページ数等の制限や目安がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。	特にページ数等の制限はありません。
3	実施要領 8.企画提案書の提出 ③提出方法	「②提出部数」において紙媒体で7部と記載がございますが、電子データで提出する場合は、1つのファイルにまとめて送付すればよろしいでしょうか。 また、受け取り可能なデータ容量の上限や、ファイル転送サービス等によるダウンロード形式での提出の可否についても、併せてご教示いただけますと幸いです。	お見込みのとおり。 電子メールによる提出の場合は、添付ファイルの容量上限が10MBとなっております。容量が大きく送付が困難な場合は、オンラインストレージのURLを送付しますので、ご連絡ください。
4	仕様書 4.業務内容 ①システム構築	GTFS-JP形式で提供されるデータについて、初回提供後の更新頻度および更新方法（随時更新の有無、提供タイミング、更新責任の分担）をご教示ください。 また、当該GTFSデータの入手元および入手方法についても併せてご教示ください。	初回提供後の更新頻度について、随時更新は想定しておりませんが、直近の予定では、2027年3月1日付で路線改編を検討しております。そのため、2027年1月～2月の間で改編後のGTFS-JPデータを提供する予定です。更新方法については、発注者側で作成したGTFS-JPデータを受託者に提供し、受託者にてバスロケーションシステムに反映させる想定です。そのため、データ提供後の更新責任については受託者側となります。 また、GTFS-JPのデータの入手元は発注者を想定しており、データ容量に応じて電子メールまたはオンラインストレージにて提供する想定です。
5	仕様書 4.業務内容 ③バス車載器の導入及び運用保守	記載の「バス車載器」について、車両へ設置し車両電源から給電するタイプではなく、持ち運び可能な充電式の機器（ポータブル型）での対応も可能かご教示ください。	特に指定しておりません。

6	仕様書 4.業務内容 ③バス車載器の導入及び運用保守	車載器3台の導入について、予備機の必要性や故障時の交換対応の想定についてご教示ください。また、保守対応のSLA（交換対応時間等）について想定があればご教示ください。	現在のダイヤでは、同時に稼働する車両は2台であるため、車載器3台のうち1台を予備機として利用する想定です。初期不良以外の故障時は買い替えによる交換を想定していますが、本業務の範囲内でセンドバック保守等の保守対応の提案を妨げるものではありません。保守対応時のSLAについては、特に想定しているものではありませんが、交換対応時間については、仕様書「6. システム運用及び保守管理」②(7)と同様とする想定です。
7	仕様書 5.システムの仕様の概要 ④その他	データ更新対応の頻度および想定範囲について、以下ご教示ください。 まず初年度について、 「4. 業務内容①システム構築」に記載のある「令和9年3月に予定されている運行路線及び時刻表の変更」のみを想定すればよろしいでしょうか。 また、当該変更は「大規模なダイヤ全体の改定」に該当する認識で差し支えないか併せてご教示ください。 加えて、通常運用時における年間の想定頻度として、 ・大規模なダイヤ全体の改定 ・軽微な変更（バスルート・バス停位置の追加や一部変更等） それぞれの発生頻度の目安がございましたらご教示ください。	初年度に関してお見込みのとおり。 通常運用時における年間の想定頻度としては、次のとおり。 ・大規模なダイヤ全体の改定は数年間に1回程度 ・軽微な変更は今のところ想定なし